

廃棄物を原料に スパーサーなどトラック用品を製作 環境にも貢献する 新事業に大きな期待

最近では技術の進化が著しく、このままエスカレートするとAI（人口頭脳）を搭載したロボットに人間社会が乗っ取られてしまう危機感すら覚える。しかし、一方では廃棄物の中から資源を取り出してリサイクル製品を開発、環境に貢献する事業に展開する企業もある。群馬県伊勢崎市の平成商事(新井信一社長)は、永年培ってきたプラスチック成形技術を活かして、廃棄物を資源とするトラックのスパーサーなどの開発に取り組んでいる。



(有)平成モールドینگ 成形部入口全景



電動式射出成形機 350t

自動車整備・販売から プラスチックの金型産業へ

□横路 まずプラスチックの平成モールドینگの事業を簡単にご説明下さい。

■新井 弊社では創業以来プラスチック金型の設計・製作から成形まで一貫して承っております。設計と製作を別々の会社が行う場合に比べ、早い段階で設計の不具合など

の修正が可能ですし、その為の工程、コストを短縮することも可能です。

□横路 具体的にはどのような内容ですか。

■新井 形状・デザインや素材など積極的に提案し、三次元CAD/CAMでの複雑な形状のプラスチック金型の設計が得意です。3DモデリングやNCデータの作成を精通している専門のスタッフが製作し、付加価値を生み出し、さらに高

めるプラスチック金型を設計します。

□横路 どのような機械設備があるのですか。

■新井 射出成形機に加え、高速マシニングセンター、NCフライス、ワイヤーカット、NC放電加工機など様々な切削加工設備を揃えていますので、幅広いニーズにお応えすることができます。

□横路 平成商事のリサイクル製品事業は後ほど伺いますが、その前

に新井社長のご経歴を少し教えて下さい。生まれ育ちはどちらですか。

■新井 群馬県の桐生市です。昭和34年3月19日ですから59歳になります。

□横路 そうですか。年齢よりも若く見えます。桐生には富士重工業(現在はSUBARU)の関係で軽トラックを生産する桐生工業がありますので、よく訪ねました。パチンコ関連の会社も多い地域ですよ。

■新井 そうです。私も金型の仕事ですので、創業当時は自動車やパチンコ関係の会社の取引が沢山ありました。

□横路 最初はどちらにお勤めになられたのですか。

■新井 地元のトヨペットさんです。3年間勤務しましたが、どうしても独立したい夢が強くて…。

□横路 自動車に見切りをつけた?

■新井 私の生家は農業でしたが、それは最初からやりたくなくて、トヨペットに入りました。ところが自動車も道路が良くなって長持ちするようになって、車検も2年から3年になって整備も少なくなってくる。そんな事で不安が先立ちトヨペットは退職したものの、やりたい仕事も見つからなくて悶々としていたのですが、知人に声をかけて頂いて、また自動車整備を3年間やることになってしまいました。(笑)

□横路 でも独立するキッカケは出来たのですか。

■新井 はい。三菱ふそうに居た方が、私と同じように退職してそ



(株)平成商事の新井信一社長

の整備工場に入ってきました。その人のお兄様がプラスチックの金型を作っておられたのですが、独りでは不安なので一緒にやらないかと誘われました。それで工場見学したのですが、予想外に面白そうなので、転職しました。

□横路 どんな金型を作っていたのですか。

■新井 その頃はラジカセとかビデオデッキ、それにおもちゃや自動車部品などもありました。とても忙しい会社で、幾ら残業してもやり切れない状態でした。今と違って残業は無制限でしたから、月収もビックりするほど貰えました。

□横路 バブルの頃ですから金型は良かったと思います。

■新井 冷蔵庫やクーラー、電話機など大型製品もありましたが、次第に中国に移っていきました。

□横路 その金型の会社では何年働いたのですか。

■新井 約6年間です。でも残

業が月に150~160時間もありませんから、ずっと長く感じました。(笑)

中国進出で新たな展開

□横路 それから独立? 勤め先からの反対派なかったですか。

■新井 実は入社する時から独立する夢を伝えていたので、むしろ声援して頂きました。

□横路 それは良かったですね。気持ちを正直に伝える事は大切です。

■新井 はい。独立して10年間は会社の協力会社として金型の仕事をやらせて頂きました。



廃プラ材料乾燥施設



押出成形機成形1号機

□横路 そのあとで独自の金型に進む訳ですね。

■新井 桐生はパチンコ産業が盛んでしたので、いろんな部品のニーズがありました。知人からその金型の依頼を受けて独自のお客様が広がっていききました。ですから独立しても仕事には困らなかったです。

□横路 結果的には自動車の販売会社に見切りをつけて第一歩を踏み出した事が良かった訳ですね。

■新井 はい。その点は良かったと思っています。ただ、その後、金型が労働賃金の低い中国に流れるようになって、国内も価格競争で苦しむことになります。

□横路 殆どの産業がそういう形になりました。

■新井 ええ、それで当社も対策が必要になりまして、私は中国からの研修生を受け入れて仕事を覚え



各スパーサー加工準備

て頂き、その方々が中国に戻って当社の金型を造る方法を考えました。

□横路 人を育てる事から始めた訳ですね。何年前のことですか。

■新井 約15年前です。それで中国との交流が始まるのですが、中国に進出した別の会社で、金型が出来なくて困っている方に出会いまして、私の指導で解決したことから大変喜んで頂きました。その事が縁で当社が中国に進出する時もその方が親身になって協力して下さいました。

□横路 中国の関係も良い形でスタートしたんですね。

■新井 はい。私が身につけていた技術が役立ちました。それで、その時に家庭から出る廃棄物を原料にして製品をつくるリサイクルがある事を知りました。本来なら焼却されたり埋められてしまう物ですが、原料として使えば新たな価値が生まれるし、環境にも貢献すると思って取り組み始めた訳です。

□横路 それが平成商事のリサイクル製品ですね。

■新井 はい、最初に手掛けたのが大手特装メーカーさんのダンプのスペーサーでした。幸い、当社に技術者が居ましたので、作り方を教わりながら手掛ける事が出来ました。

□横路 その特装メーカーはダンプの最大手で、近隣に大きな工場がありますので良いタイミングでしたね。

■新井 はい、非常に良い運に恵まれた形です。(笑)

□横路 トラックのスペーサーは輸入木材が使われていましたが、

森林保護の関係で入りにくくなりました。このリサイクル品がタイミング的にも良かったと思います。ダンプトラック以外にも採用されているのですか。

■新井 他の特装メーカーさんのトレーラーがあります。最近ミキサー車にもご採用頂ける方向で展開中です。当社としては、中・小型でも採用頂ける部材がないか研究しているところですよ。

□横路 土木や建築分野でも使えるのではないですか。

■新井 既に三共フロンティアさんの仮設ハウスにも樹脂ブロックをお使い頂いていますし、オリジナル品として花壇に使用するプランターにも挑戦していますが、まだヒット商品には至っていません。(笑)

□横路 このリサイクル製品の難しい点はどこですか。

■新井 いわゆる廃棄物をリサイクルする訳ですから、原料を安定的に確保しなければならない点です。スペーサーもお客様は必要部品として生産計画に入れておられますので、当社は安定的に供給する義務があります。ところが地震などのアクシデントがあると、一時的に原料が止まってしまう事にもなりかねません。そういうアクシデントも踏まえてお客様に迷惑をお掛けしない体制を構築する必要があります。

□横路 なるほど。ある程度の原料を備蓄する必要もある訳ですね。

■新井 はい。その為にも広い敷地が必要です。

□横路 現在の原料調達はどうな状況ですか。

■新井 中国が輸入禁止になったので、国内は余っています。

□横路 では原料不足の不安はないのですか。

■新井 そうです。ですから出来るだけ採用頂くお客様を広げたいと思っていますので、営業活動にも力を入れています。

■市場の大きい
トラック関係に期待

□横路 新しい分野の市場開拓としては？

■新井 現在、リサイクルによる新たな製品作りとチャレンジ精神で取り組んでいるものではゴルフ場の傾斜マットがあります。

□横路 どんな商品ですか。

■新井 日本のゴルフ場はフラットなティーランドが少ないんです。それで傾斜マットをセットすることでフラットな場所で一打目を打つことが出来ます。

□横路 なるほど、ゴルフ好きには喜ばれますね。

■新井 その傾斜マットを少し改良すると車両に車椅子を乗降させる時の段差埋めにも使えるのではないかと考えています。

□横路 なるほど、そう考えると色々な分野に可能性がありますから、市場開拓も楽しみですね。着色も可能なのですか。

■新井 着色も可能ですが、原料がリサイクル品ですから色々な不純物が混入しているので、薄い色だと透けて見える場合があります。着色は濃い色が向いています。

□横路 腐食し難い特色がありますから土木や建設にも向いているのではないですか。

■新井 その通りです。ベランダとかお風呂とか水回りには向いている材料です。例えば、パイプをこの廃プラで包むなど複合製品も可能だと考えています。それと、腐りにくいという点では土木工事等に使用する角材・平板・敷板・杭・重石・ブロックなどにも最適です。

□横路 なるほど。市場開拓には夢のある製品ですね。

■新井 用途によっては間伐材を混合することで、比重や強度を変えることも出来ますので、用途は無限の可能性があるといます。

□横路 最近のトラック運送は、ドライバーが車両を離れる時に、車輪止めをセットする習慣が広まっています。この車輪止めにも最適ですね。

■新井 はい、これまで木材や鋼材を加工していた製品でも、材料置換するだけの市場もありますの



押出成形機2号機・3号機

で、トラック関係は大きな市場だと考えています。

□横路 将来の夢としてはどんな事をお考えなのですか。

■新井 やはりリサイクル製品ですので、色々な分野でお使い頂くことで、環境にも貢献することになるし、資源の有効利用という事で社会性の高い仕事だと自負しています。

□横路 リサイクル製品はこれまでも色々開発されていますが、様々な課題に直面することが多い分野です。採用するユーザーも環境への理解が必要だと思います。ご活躍をお祈りします。有り難う御座いました。



特装車輛用スペーサー品番別在庫